



新琴似駅前も亜麻でいっぱいになります③

地域をつなぐ

新琴似駅前周辺でも、駅前町内会（西村茂会長）やカーサ麻生（新琴似9の1）の住民に加え、北区災害防止協力会（城木浩一会長）と新琴似小学校の児童が、これまでの花植えに合わせて亜麻植えを行いました。西村会長は「昨年の春に植えた亜麻の花が咲くのを楽しみに育てていますよ」と話します。今後は、地元企業の協力を受けながら地域で水やりなどを行います。

③ 新琴似駅前周辺



「アマ・ロード」をつくる内外太平町内会の皆さん④



麻生地区で亜麻の種を植える親子②

④ 東8丁目篠路通

太平百合が原地区では、花や緑に囲まれたきれいなまちにしようと、同地区まちづくり協議会（岩倉登会長）が呼びかけ、地域の通りを花で飾る「花とみどりのまちづくり事業」に取り組んでいます。この取り組みの一環として、地域の町内会が東8丁目篠路通に亜麻を植えました。

約6千株の亜麻の苗を植えたのは、内外太平町内会（昇正会長）と太平パークタウン町内会（青山幸夫会長）の皆さん。「春先の天候不順で苗が小さく、植えるのに苦労しました。この通りが亜麻の花であふれる日が待ち遠しいですね」と笑顔で話す昇会長。来年の夏には、薄青色の可憐な花が咲き誇ります。



第7回 あさぶ亜麻そば祭り

日時：9月12日（日） 午前11時～
場所：麻生地区会館（北39西5）

麻生地区では、地名の由来となる「亜麻」を広く知ってもらい、食の祭りを通じて地域を盛り上げようと、麻生商店街振興組合（永倉吉裕理事長）を中心に毎年9月の第2日曜日に「あさぶ亜麻そば祭り」を開催しています。当日は、亜麻の種を練りこんだ「亜麻そば」や「亜麻そばまんじゅう」が提供（有料）されるほか、地域住民の歌や踊りなどが披露され、多くの来場者で盛り上がりします。

【お問い合わせ】 亜麻そば祭り実行委員会 ☎011-707-9923

